

2020年6月15日

報道機関 各位

国際学術誌『平和と核軍縮』

第3巻1号／特別号刊行について（ご案内）

長崎大学核兵器廃絶研究センター（RECNA）が編集する英字国際学術誌『平和と核軍縮』（Journal for Peace and Nuclear Disarmament, 略称：J-PAND）は、主に北東アジア情勢に焦点を合わせた第3巻1号を6月5日に刊行し、併せて、核物理学者フランク・フォンヒッペル氏に対する連続インタビューを特別号として刊行いたしました。この内容についてご紹介する記者会見を下記のように開催いたします。

ご多忙中誠に恐れ入りますが、ご出席賜りますようよろしくお願い申し上げます。

なお、各論文のタイトル・著者名・要旨（日本語）は、以下よりご覧になれます。

<http://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/j-pand/backnumber/>（第3巻1号）

<http://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/j-pand/fvh.html>（特別号）

※特別号「市民科学者 フランク・フォンヒッペル：核軍縮に挑み続けた半世紀」

米国の著名な核物理学者フォンヒッペル氏に対する計8本の連続インタビュー記事で、半世紀に及ぶ核専門家としての取り組みについて伺ったもの。

記

■日時：2020年6月25日（木）11：00～12：00

■会場：長崎大学文教キャンパス 第2会議室（事務棟3階）

■報告者：吉田 文彦 RECNA センター長／J-PAND 編集長
山口 響 J-PAND 編集長補佐

【本リリースに関するお問い合わせ先】

長崎大学核兵器廃絶研究センター 担当：山口

TEL：095-819-2197/ E-mail：jpnd@ml.nagasaki-u.ac.jp